

## 好機は1日 山頂から滑走!!~山スキー教室から~

ゴールデンウィーク中の5月3日~6日にかけて、東京スキー協主催で鳥海山にて山スキー教室が開催されました。天気予報では、晴れは3日のみ。4、5日は、期待できそうにもない。好機を逃してはならずと、道路事情などで遅れてくる者もいるが、予定を早め、8時発組みと後発10時30分発の二組に分け出発。鳥海(七高山)山へ向うこととした。祓川ヒュッテ横から登

り始める。斜面を順調に登り高度を上げてゆく。前方には多くの人が見えて行くのが見える。

メインルートは、まるで蟻の子のよう。右手に七ツ釜避難小屋を過ぎると、上がるにつれて風が強くなってきた。強い風ときは、足を止めて立ち止まってしまう。先発組は、12時30分頂上へ到着。約3時間50分(休憩時間を含む)の上りであった。頂上からは、目の前に新山、その右手には日本海がかすんで見える。山頂まで登って大満足である。昼食休憩を30分とり、まずは、登って来たルートを滑降する。後発組と標高2000メートル手前の斜面で2人組に出会うことが出来た。我々と合流。メインルートから右寄りをとる。人も大幅に減り、我々だけの斜面になる。標高1600メートル(七ツ釜難小屋の手前)あたりから熊の森に向かい、さらに滑降、お花畑駐車場へ滑り下りた。5月4日、5日は、天候不順のため、周辺を観光。今年のスキー協鳥海山山スキー教室は初日のみとなってしまったことが心残りです。(東京スキー協 長部)



## スポーツは平和とともに~新日本スポーツ連盟は安保法廃案に賛同しています~

新日本スポーツ連盟は、平和な世の中でなくては、スポーツは楽しめないとの思いで「スポーツは平和とともに」を掲げスポーツ界から平和を求め声あげる運動にも取り組んでいます。東京都連盟でも安保法廃止を求める統一署名を集め、5月2日現在で501筆のご協力を得ることができました。署名のご協力いただきました皆様へこの場を借りまして御礼申し上げます。引き続き6月末まで継続して集めておりますので宜しくお願い致します。また、5月18日(水)に開催した、安保法廃止をめざすスポーツと体育の会主催の「戦争法廃止ヘスクラムトライ」に新日本スポーツ連盟は協賛しました。70名が参加する中、お笑い芸人の松本ヒロさんのユーモアと風刺たっぷりのライブでは、会場が爆笑に包まれました。野党議員からは民進党、社民党からのメッセージが寄せられ、共産党からは宮本岳志衆議院議員が会場に駆けつけました。「戦争法反対!!私のひと言、あなたのひと言」ではフロアから平和への思い、戦時の体験談等それぞれが語りあいました。最後に「ストップ!戦争法 明日へ、スクラムトライ」というアピールを会場で採択し閉会となりました。



## 2日間で延べ500人以上の参加 ～2016国民平和大行進～

5月6日～7日に開催された2016年国民平和大行進に東京都連盟や全国連盟から参加し、TWK(東京・ウォーキングクラブ)会員は、6日に4人(1人は労働組合から)、7日には3人が参加しました。東京・夢の島公園出発式では180人でしたが、「港区芝公園平和の灯」では250人に増えました。7日は「平和の灯」から出発し、引継ぎ式の川崎では350人になりました。途中入替えを含めると延べ500人は越えたとのこと。川崎市では神奈川ウォーキングクラブ、新横浜ウォーキングクラブ、神奈川県連盟へ旗とノートを引き継ぎ、日本勤労者山岳連盟の人たちとも一献酌み交わしながら交流し、有意義なひと時を過ごしました。(青嶋繁太郎)



## 第149回例会 青梅の里山と塩船観音めぐり

2016年5月19日(日)JR青梅線東青梅駅を17名で出発。師岡神社→勝沼城址→吹上しょうぶ公園→宗泉寺の順路で歩きました。吹上しょうぶ公園では、少し時期は早かったものの、早咲きの花しょうぶを見ることができました。この後、塩船観音寺へ向かい、阿弥陀堂、本堂でお参りした後、昼食休憩としました。塩船観音寺はつつじの花の美しいことで有名ですが、残念ながらつつじの開花時期は既に過ぎてしまっていました。



昼食休憩の後、霞丘陵ハイキングコースを歩きました。雑木林の散策路で、お天気も良く、遠く秩父の山並みを望むことができました。霞丘陵は霞川の北岸に沿って横

たわるなだらかな丘陵で、西南端を青梅丘陵(永山丘陵)に接し、北東方向に延びて埼玉の加治丘陵へと連なっています。笹仁田峠でハイキングコースに別れを告げ、八高線の金子駅で解散しました。(賀川雅雄)

## ♪ 関東ブロックセミナーin 佐倉のお知らせ ♪

日にち **2016年9月3日(土)～9月4日(日)**

場所 **千葉県佐倉市 草笛の丘**

参加費 **5,000円(1泊2食付) 1日参加 3,000円**

1日目 **スポーツメンタルトレーニング**

(講師 **秋葉茂季氏 国土館大学**)

**スポーツ交流(ソフトバレー、ウォーキング)**

※夕食後に交流会あり(別途500円)



2日目 **スポーツ連盟の活動の活性化について(和食昭夫 新日本スポーツ連盟会長)**

<申込み・お問い合わせ 新日本スポーツ連盟東京都連盟 03-3981-1345>



# 市民の参加で、健全な2020オリンピック・パラリンピックを開催させよう!

新日本スポーツ連盟東京都連盟 理事長 萩原純一

次から次へとオリンピックにかかわる不祥事が相次いでいます。今度は、招致活動真っ盛りの2013年 7月に、IOC委員で国際陸連会長の要職にあった人の息子と称される人に、2億2000万円とわいろ性の高いお金が渡っていたという事件。当時の招致委員会の幹部は、「委託契約をしたことも知らなかった」と関与を否定するし、業務を受託したはずの側は受け取っていないと表明している。今後、調査をしっかりと進めていけば、明らかになることですが、国民や都民は、すっかり失望させられた感がいっぱいです。2度目のオリンピックが間近で見られると称賛の声を上げていた人々、2020年のオリンピックに向けた活躍を目標に練習に励んでいるトップアスリートの心も折れかねない事態です。

「これでよいのか五輪・パラリンピック」という危惧が増す中で、なんとか市民参加の開かれたオリンピックになるように、そして、大会後に障害者スポーツも含めた市民スポーツが一層定着するように準備するためのオリンピックになるように、かじ取りをしなければなりません。国民と都民の前に、大会経費がどれほどになるのかもオープンにして、市民の声を聞くシステムを確立することが大切です。東京都連盟に所属する皆さんは、オリンピック・パラリンピックについての意見を是非寄せてください。

森喜朗組織委員会会長が責任を取って辞任して欲しいし、舛添都知事も政治資金規正法の違反で進退が問われていますが、大会後の市民スポーツの発展とスポーツ基本法の基本理念が定着して、人々がスポーツを実践する機会が飛躍的に引き上げられることを展望して、世界のオリンピック運動を支える立場で奮闘しなければなりません。利権が絡まない、無駄遣いのない、市民の生活に深く根付いたオリンピックこそ価値があることを訴え続けようではありませんか。

## ～東京都連盟50周年記念 若手懇談会のお知らせ～

東京都連盟では創立50周年を記念して第1回若手懇談会を開催致します。東京の地域や種目で活動している若手スタッフやクラブ員を集め、スポーツ連盟についての理解を深め、また若手同士の交流によって種目や地域を越えた結びつきを強化し、東京連盟の組織拡大にもつなげたいと考え企画しました。是非ご参加下さい。(45歳位まで)

日にち **2016年6月18日(土) 13時15分受付**

オリエンテーション 13時30分～

スポーツ連盟について 14時～(新日本スポーツ連盟について入門講座)

意見交換会・交流 14時45分～16時30分(15分程度の休憩あり)

懇親会(別会場にて) 17時30分～19時30分(別途4000円程度)

**会場 豊島区民第二集会室** 東京都豊島区池袋4-21-10(池袋駅西口から徒歩10分)(池袋小学校裏)

**意見交換会のテーマ案(グループごとで話し合い形式を予定)**

- ・こうすればスポーツ連盟はもっと広がる!スポーツ連盟でこんなことをやってみたい
- ・「スポーツのひろば」の今後について その他

**参加の対象 地域組織や種目組織のスタッフまたクラブ員(45歳くらいまで)**

\*参加者の交通費は東京都連盟が負担します。

**<お問い合わせ 新日本スポーツ連盟東京都連盟 TEL:03-3981-1345 MAIL:njsf@tokyo.email.ne.jp>**

